

SINTEX-F モデルによる季節予測 Seasonal prediction by SINTEX-F

土井 威志^{1*}, 佐々木 亘¹, Swadhin Behera¹, 升本 順夫¹
Takeshi Doi^{1*}, Wataru Sasaki¹, Swadhin Behera¹, Yukio Masumoto¹

¹ 海洋研究開発機構
¹JAMSTEC

我々は大気海洋結合モデル SINTEX-F を用いて、短期気候変動予測に重要な熱帯域の気候変動予測研究を国際的に先導してきた。SINTEX-F は我々のグループが、EU の研究グループと共同で開発を続けてきたモデルであり、地球シミュレータを用いて計算を行っている。その季節予測システムでは、エルニーニョ現象の予測スキルが世界最先端であることに加えて、インド洋ダイポールモード現象の予測にも成功しており、毎月その現業予報をホームページ上で配信している。

本発表では我々の季節予測システムの現在のスキルと、その問題点を報告する。熱帯域の短期気候変動予測に関して言えば、ラニーニャの終息時、インド洋ダイポールモード発達時、大西洋ニーニョ発達時に比較的予測スキルが低い。特に2012年正のインド洋ダイポールモードの予測が難しかった理由について言及する。また、予測精度向上のための研究の新着状況、次世代予測システム開発状況についても報告する。

キーワード: 短期気候変動, 熱帯域, 季節予測
Keywords: climate mode, tropics, seasonal prediction